

## 植物多様性センターの「小さなドングリの赤ちゃん」

秋に実り、冬に向け森の動物たちの大事な食料となるドングリですが、夏の今はまだ小さな赤ちゃんです。これから真夏の日を受けてたっぷり栄養を実に蓄えます。今のかわいい姿を見てみましょう。

今年の秋ドングリになる赤ちゃんには 2 種類あり、昨年春に生まれ 2 年越しで育ったじっくり派と、今年春に生まれたさっくり派です。

じっくり派：クヌギ、ウバメガシ、マテバシイ、スダジイなど。

さっくり派：シラカシ、アラカシ、コナラ、ミズナラ、カシワなど。

じっくり派の新枝には、更に小さい今年の赤ちゃんも見られます。



殻斗に黄褐色の毛が密生するウバメガシ



2年目に急成長し殻斗の鱗片も目立つクヌギ



新枝上部の葉腋で殻斗の環が解るシラカシ



シラカシ同様新枝に付くズングリ体型のアラカシ